

はじめに

少子高齢化、核家族化が進み、家族による介護や子育てをする機能の低下と地域社会のつながりの希薄化などにより、人々の暮らしの基盤である地域社会の環境が大きく変化しつつあります。

また、ひとり暮らしの高齢者や障がい者の増加など、地域の福祉課題の多種多様化により、これまでの公共の福祉サービスだけでは対応できなくなり、地域における助け合い、支え合い社会の構築が必要になってまいりました。



こうした社会情勢の中、揖斐川町社会福祉協議会は、町民の皆様と協働し、いつまでも安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進するため、平成 21 年度から平成 25 年度まで 5 ヶ年間の「地域福祉活動計画」を策定しました。

計画の策定にあたり町と共にアンケート調査や地区懇談会及び地域部会など実施し、多くの町民の皆様からいただきました貴重なご意見を、町民公募、各種団体、学識経験者の方々による地域福祉活動計画策定委員会で協議を重ね策定いたしました。

『みんなの笑顔が あふれる「あい」のまちづくりを』を推進するため、社会福祉協議会役職員全力で努力いたす所存ですので、行政推進員、民生委員・児童委員、福祉委員の皆様をはじめ、関係団体機関の皆様、町民の皆様のご理解あるご支援とご協力、ご参加を衷心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、この計画策定にあたりご尽力賜りました策定委員の皆様並びに地区懇談会、地域部会、アンケート調査にご参加いただきました多くの皆様、関係の皆様にご心から厚くお礼申し上げます。

平成 21 年 3 月

社会福祉法人 揖斐川社会福祉協議会
会 長 樋口 直嗣

揖斐川町社会福祉協議会・地域福祉活動計画の策定に寄せて

平成19年4月に準備が始まった地域福祉活動計画の策定作業は、その後同年10月に第1回策定委員会を開催し、延べ7回に及ぶ策定委員会を開催し、ここに「地域福祉活動計画」を完成いたしました。

途中、社会福祉大会、地区懇談会、地域部会等での意見聴取、中学生及び一般町民アンケート、いびがわ健康福祉フェアや障がい福祉意見交換会での意見聴取やiプロジェクト会議開催を通じた社協職員による地域福祉活動協議など実に多様な機会を通して、大勢の皆さまのご協力により本活動計画の内容を協議し、無事ここに完成を見ることができました。委員各位並びに揖斐川町社会福祉協議会事務局の皆様方に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後は、活動計画に盛り込まれた住民の皆さまとの「約束」を実現すべく努力していくことが必要です。そのために、今後は活動計画を具体的に推進していく体制を早急に確立し、住民誰もが安心して暮らし続けられるよう活動計画の実行に邁進いただきたいと念じています。

微力ながら、今後は活動計画の実現に向けて私も時間の許す限り住民の皆様方の暮らしに飛び込んで、皆様方と協働で計画の実現に協力したいと考えています。



平成21年3月

揖斐川町地域福祉活動計画策定委員会委員長 鈴木 誠